

**Q. 卒業後の進路の見通しについて**

卒業後の進路としては、職業学科においては、企業に就職する一般就労、福祉事業所で就労する福祉的就労などを見据えています。日常の教育活動や現場実習を重ねながら本校が目指す社会的自立に必要な力を身に付け、それぞれの能力・適性に応じた進路先を選択していくことになります。

普通科では、進学に関しては、知的障がいの方を対象に募集をしている学校及びコースへの進学を中心に想定しています。一般就労及び福祉的就労に関しては、インターンシップでの経験を生かしながら進路選択を行います。

在学中の現場実習先及び卒業後の就職先等については、進路担当がそれぞれの能力・適性に応じて開拓しています。

**Q. 卒業後のフォロー体制について**

卒業後3年を基本に、本校教職員による「卒後支援」を行います。

地域の関係機関と連携しながら、それぞれの進路先における適応の程度を把握すると同時に、定着や一層の適応の向上を目指し計画的な支援を継続します。

**Q. 寮ができる可能性はありますか。**

本校は通学型の高等支援学校です。寮ができる可能性はありません。

**Q. 普通科が1クラス増えると聞きました。他の学科や定員も増えますか。**

普通科の定員は、現在1クラス8名です。平成31年度の募集も1クラス8名の募集となる見通しです。クラスが増えることはありません。また、他の学科や定員も増える見込みは現在のところありません。

**Q. 教育相談は重複して申し込めますか。**

中学校3年生で本校の受検をお考えの方は、必ず本校の教育相談を受けていただくこととなっています。必要がある場合は、再度の相談も可能です。

また、本校以外の学校の教育相談を受けることは当然可能ですし、受検の可能性を想定している学校の教育相談は必ず受けてください。

中学校1・2年生の教育相談も行っています。教育相談は、在籍学校の教頭先生から本校の教頭へ申し込んでいただくことになっています。